

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 明輝会	代表者	川上 秀一	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で暮らし続けるため、家族と地域、医療・介護・福祉が一体となって支えることができるよう柔軟なサービス提供を行っている。 町内会へ加入しており、行事や会議への参加を行い、地域とのつながりを持つようになっている。地域交流喫茶店の開催を通じて利用者以外の方との交流も行っている。
事業所名	小規模多機能ホーム すばる	管理者	井手口 崇		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	8人	人	1人	人	人	14人	人	23人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	新人職員やわからない職員については、全体への説明以外にも、個別に説明を行っていく。	わからない職員がいたら、個別に説明をするなどして理解に努めて行った。	今後も全職員で取り組んでもらえたらと思う。	全体への説明以外にも、新人職員には、個別で説明を行っていく。
B. 事業所の しつらえ・環境	地域住民、訪問者への挨拶を継続する。事業所周り、玄関周りに、ゴミや落ち葉が散らかっている時は、掃除を行う。	地域住民への挨拶、来所者への挨拶は行えている。 玄関周りについて整理整頓していた。	職員は、地域住民や事業所を訪問した際にちゃんと挨拶をしている。運営推進会議に参加した時に事業所の雰囲気を知る事できた。	地域の方や訪問者に対しての挨拶は継続して行う。 すばると東風の玄関周りの掃除を行い、整理整頓に努める。
C. 事業所と地域の かわり	地域住民、訪問者への挨拶を継続する。今後もコロナウイルス対策次第ではあるが、地域の行事への利用者との参加を行っていく。 「ありがとう 515」の開催に関しても、開催方法や規模を検討しながら実施する。	地域の運動会やグランドゴルフなど、行事には参加することができおり、グランドゴルフは利用者と一緒に参加することもできた。 ありがとう 515 は 6/1 からは通常開催しており、忘年会や旅行など行い、地域との交流を持つことができた。	地域の行事に職員が参加している。 地域の運営に協力をしてもらっており、会議等にも参加してもらっている。	地域行事には、ご利用者も参加できるように、職員も同行する。 地域行事には、出来るだけ多くの職員とご利用者が交代で参加できるようにする。 ありがとう 515 も継続して開催し、多くの職員が交代で参加できるようにする。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを ささえる取り組み	今後もコロナウイルス対策次第ではあるが、地域の行事への利用者との参加を行っていく。 利用者と一緒にしたい事を紙に書いて、出来ることを実施していく。	地域の行事に利用者も参加できる機会を作り交流を持った。 利用者と一緒に外出支援する機会が増えた。	コロナの感染状況もあるが、今年は利用者も参加されていた。	地域行事には、出来るだけ多くの職員とご利用者が交代で参加できるようにする。
E. 運営推進会議を 活かした取り組み	利用者と一緒にしたい事を紙に書いて、実施し、その実施内容を運営推進会議で事例として報告する。	利用者との外出支援については、運営推進会議で事例報告を行っていた。	運営推進会議では、事業所の取り組みが分かりやすく説明されており、地域での取り組みを一緒にしようと頑張っている。	運営推進会議では、地域への行事参加報告や事例報告を行う事で、興味関心を持ってもらう。
F. 事業所の 防災・災害対策	火災を想定した訓練と、地震などの自然災害を想定した机上訓練かマニュアルの確認、周知を行う。 消防に依頼し、救急救命措置の訓練も行っていく。	消防署と一緒に火災時の避難訓練は、行っている。自然災害についてはマニュアルの確認を行っている。 救急救命訓練については実施できていない。	地震などの自然災害も多いので、今後は自然災害を想定した訓練も行っていけたらいいと思う。	救急救命措置について、勉強会を実施する（動画視聴、マニュアルの確認）。 火災を想定した訓練も、引き続き行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和5年11月2日(19:00~20:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	9人	2人	14人

前回の改善計画	● ファイルを見やすいように整理をする。(知るためのシート、ケアプラン、情報提供書のそれぞれのファイルを作る。見出しをつける。利用者の並びを統一する。)
前回の改善計画に対する取組み結果	● ファイルの整理はできなかった。 ● 見出しをつけることも出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	9	3	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	3	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	3	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのために配慮していますか?	2	9	2	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 利用開始前に、CMを中心に状態確認を行い、知り得た情報は事前にファイルに綴ることで、確認できるようにしている。 ● サービス開始前より管理者・CMを中心に事前訪問を行い、関係作りを行っている。 ● ミーティング等で情報を伝えて共有するようにしている。 ● 特に利用開始時は、優しい声掛けや気遣い、関係づくりの為のコミュニケーションが出来ている。 ● 利用者の日々の変化や現場の声を聞き、家族に伝えるなど関係作りに努めている。 ● アセスメントシートや記録等も丁寧に情報が作られており、何かあったら記録に残すなど声掛けも出来ている。 ● 本人や家族からの声はスタッフ間で共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 家族を交えての行事の実施が出来ない事もあり、以前と比べても家族と話をする機会が減った。 ● ミーティングの開催は出来ているが、内容が具体的でなく、ケアの検討に至っていない事が多い。 ● 声掛け、気遣いが足りていない部分があると感じる。 ● 会議やミーティングが中止となり、実施出来なかった。 ● ファイルはあるが活用できていない。 ● 情報が少ない。また、新しい情報がどれなのか分からない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ファイルの整理の担当を決め、整理を行う。(必要な情報を精査し、見出しを付ける)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月2日(19:00~20:00)
2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鯨川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄*		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	6人	3人	14人

前回の改善計画	● すばるの利用者と一緒にしたいことを紙に書いて、実行をしていく。 その中でしたいことを発見していく。 紙への記載は3か月に1回、一人1枚以上は書く。
前回の改善計画に対する取組み結果	● したい事の紙への記入は出来たが、1回のみで話し合いには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	8	6	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	8	6	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	6	1	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	5	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 数名ではあるが、実践した内容をミーティングで発信することは出来ている。 ● ケアプランはいつでも見れるところに置いてあり、「ゴール」「～したい」がいつでも確認出来る。 ● コロナ禍で出来なかったことが少しずつ実行できている。(外出支援など) ● 本人のしたい事の聞き取りは行えている。 ● 目標に向けた支援は出来ていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● ファイルに綴ってはいるが、各スタッフが本人の目標、当面の目標の把握できていない。日々の関りに繋げきれていない。 ● ミーティングでの意見が少ない。 ● 利用者の目標に向かったケアは出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● すばるの利用者と一緒にしたいことを紙に書いて、実行をしていく。 その中でしたいことを発見していく。 紙への記載は3か月に1回、一人1枚以上は書く。 担当者を決めて、集計してチェックを行う。実施計画を提案していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月2日（19：00～20：00）
3. 日常生活の支援	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留（純）、吉留（文）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	7人	3人	14人

前回の改善計画	● ファイルを見やすいように整理をする。（知るためのシート、ケアプラン、情報提供書のそれぞれのファイルを作る。見出しをつける。利用者の並びを統一する。）
前回の改善計画に対する取組み結果	● ファイルの整理は出来なかった。 ● 見出しをつけることも出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	9	3	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5	7	2	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	8	4	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	5	2	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	5	3	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● CMを中心に「知るためのシート」を契約時に記入してもらっている。記入してもらったものはファイルに綴っている。 ● 本人の状態に変化のある時にはミーティングなどで話し合い、情報の共有ができている。 ● 利用者の体調・変化についてその都度、情報共有できている。 ● ミーティング等で話し合いは出来ている。 ● 職員間で些細な情報でも共有できるように話し合いが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● シートのない利用者への依頼は出来ていない。 ● これまでの暮らし方の把握が十分にできていない。 ● スタッフ一人一人が持っている情報の共有ができていない。 ● 自宅での生活環境を基にした自立支援が出来ていない。 ● 以前の暮らしを10個以上は把握できていない。 ● ファイルの活用が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ファイルの整理の担当を決め、整理を行う。（必要な情報を精査し、見出しを付ける）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月2日(19:00~20:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	8人	4人	14人

前回の改善計画	● ファイルを見やすいように整理をする。(知るためのシート、ケアプラン、情報提供書のそれぞれのファイルを作る。見出しをつける。利用者の並びを統一する。)
前回の改善計画に対する取組み結果	● ファイルの整理は出来ていない。 ● 見出しをつけることも出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	8	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	4	3	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	7	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	12	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● CMを中心に「知るためのシート」を契約時に記入してもらっている。記入してもらったものはファイルに綴っている。 ● これまでの生活スタイルを聞き、介護に取り入れることが出来ている。 ● 家族や本人からどのように過ごしているか聞き取りをし、共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 地域の行事への参加が十分に出来ていない。 ● 利用者のこれまでの生活が十分に把握できていない方もおり、つながりも把握できていない方が多い。 ● 民生委員や地域の資源などの把握ができていない。 ● これまでの生活スタイルを把握できていない方がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ファイルの整理の担当を決め、整理を行う。(必要な情報を精査し、見出しを付ける)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 11 月 2 日 (19 : 00～20 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留 (純)、吉留 (文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	2 人	9	2 人	14 人

前回の改善計画	外出支援の時は職員会議の中で報告をして、地域資源について考える機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	外出支援の様子などは会議等で共有できているが、「資源」について考える事は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	3	6	4	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	1	0	1	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	11	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	7	3	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 利用者様のその時々に必要な支援を提供出来ている。 - 状態変化時はミーティング等で情報共有できている。 - ご本人のニーズに合わせ、記録やミーティング等を元に支援が出来ている。 - 本人に必要な支援を、その時に合わせて行っている。 - 日々の変化は情報交換・共有できている。 - ミーティングで個々の気づきを発信する事が増えた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 個別での話はしていても、全体への発信は不十分である。 - 地域資源の活用は思うように出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の行事、外出支援、事業所の行事を行った時は、ミーティングの場で報告を行い、地域との関わりを意識してもらうきっかけを作る。(参加した職員が中心に行う)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月2日(19:00~20:00)
6. 連携・協働	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鯨川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄*		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	5人	14人

前回の改善計画	● コロナウィルスの感染状況に合わせて、町内会の行事にスタッフやご利用者も一緒に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	● 開催された地域行事には、管理職を中心に参加することが出来た。 ● ご利用者と一緒に参加は、コロナ感染のリスクの為、出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	6	1	5	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	3	8	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	2	8	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	6	4	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 「ありがとう515」と運営推進会議の開催は出来ている。 ● サービス担当者会議は出来ている。 ● 「ありがとう515」に地域住民の方が参加されている。 ● 町内会の活動には管理者を中心に参加できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 「ありがとう515」以外での地域住民との関りは出来ていない。 ● 地域行事や関係各所との会議には、主に管理者が参加しており、職員の参加が出来ていない。 ● 地域行事に利用者が参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 町内会の会議や行事に、管理者だけでなく職員も参加する。 ● コロナの感染状況を見ながら利用者も一緒に地域行事に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(19:00~20:00)

7. 運営

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中签、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	7人	4人	14人

前回の改善計画	
● すばるの利用者と一緒にしたいことを紙に書いて、実行をしていく。 その中でしたいことを発見していく。 ● 紙への記載は3か月に1回、一人1枚以上は書く。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
● したい事の紙への記入は出来たが、1回のみで話し合いには至らなかった。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	8	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	3	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	6	2	14
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	6	4	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 「ありがとう515」、運営推進会議は開催出来ている。 ● ミーティングや勉強会等で全員ではないが、意見の発信が出来ている。 ● 「ありがとう515」へは、介護スタッフも参加出来るようになってきている。 ● 利用者や家族からの話は聞くことが出来ている。 ● 意見や苦情があった場合は、その都度、ミーティング等で情報共有・反映出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 会議等での意見は、発信するスタッフが偏っている。 ● 積極的に地域と協働した取り組みは出来ていない。 ● 事業所のあり方についての話は出来ていない。 ● 報告・相談できているが、それだけで終わってしまう事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● すばるの利用者と一緒にしたいことを紙に書いて、実行をしていく。 その中でしたいことを発見していく。 紙への記載は3か月に1回、一人1枚以上は書く。 担当者を決めて、集計してチェックを行う。実施計画を提案していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(19:00~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	3人	3人	14人

前回の改善計画	● ヒヤリハットを記載後、印刷をして、職員会議で報告をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	● ヒヤリハットの記載は出来ているが、印刷・会議での報告は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	6	3	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	7	3	1	14
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	3	6	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	5	3	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 研修案内はグループラインにて情報発信され、誰でも参加できるような体制が整っている。 ● 研修の実施・参加出来ている。(今年度から事業所としてオンライン研修を取り入れている)また、スキルアップや資格取得に向けての研修への参加も出来ている。 ● リスクマネジメントには委員会を中心に取り組みを行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● ヒヤリハットを記載する(提出する)職員に偏りがある。 ● ヒヤリハット提出後の対策の話し合いが、皆では出来ていない。 ● 地域連絡会への参加は出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● ミーティングの中で、その日のヒヤリハット事例の有無を確認する。 ● 事例があった時は原因と対策を考えてヒヤリハットとして記載する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(19:00~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、宮本、中釜、折田、清藤、森田、川添、市原、國生、吉留(純)、吉留(文)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	3人	2人	1人	14人

前回の改善計画	● 引き続き、身体拘束及び虐待防止についての勉強会を、年2回以上は継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	● 委員会を中心に勉強会の開催が来ている。今年度から事業所でオンラインセミナーも受講しており、勉強会が行えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	3	0	0	14
②	虐待は行われていない	11	3	0	0	14
③	プライバシーが守られている	4	8	2	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	6	2	4	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	1	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
● 身体拘束・虐待はしていない。 ● 個人情報・プライバシー管理は適切に行われている。 ● 委員会を中心に身体拘束・虐待が起きない職場環境作りに努めている。 ● 身体拘束・虐待防止のアンケート等で自分のケアの振り返りが来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
● 基本的なプライバシーは守られていると思うが、他者のいる前で個人情報を大きな声で話をしている場面がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
● 引き続き、身体拘束防止委員会を中心に、アンケートの実施やオンライン研修の振り返りをしていく。	